

神奈川県教育委員会教育長 殿

## 学校教育計画（令和6年度～令和9年度）

学校名	小田原高等学校	課程・学科 教育部門・学部	定時制・普通科
-----	---------	------------------	---------

## 1 学校のミッション

定時制普通科の高校として、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に応えるため、単位制の利点をいかした年次進行を基調としたカリキュラム・マネジメントに学校全体で取り組み、学力の育成、豊かな人間性や社会性を培い、社会的・職業的に自立することをめざした学校づくりに取り組む。

教育課程については、共通教科・科目を中心に、生徒の特性や地域・学校等の実情を踏まえながら、普通科として適切な編成を行う。

これまで、自ら進んで学習する調和のとれた人材の育成をめざして、基礎的・基本的な知識・技能の習得を図ってきたが、今後はさらに、すべての教科等において、学び直しや生徒が互いに学び合う学習活動を取り入れるなど、知識・技能の習得のみならず、それらを活用する力を育む魅力ある授業を展開し、生徒の主体的に学ぶ意欲を高めるとともに、生徒一人ひとりの抱える課題を踏まえた適切な支援を行い、卒業と進路希望の実現に向けたきめ細かい指導に取り組む。

## 2 学校教育目標

- 基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るとともに、自ら学び、他者と協働して学ぶ姿勢を育成する。
- 基本的な生活習慣の確立を図るとともに、豊かな人間性や社会性を培い、社会的・職業的に自立する能力を養う。
- 地域社会や家庭と連携し、安心・安全で信頼される開かれた学校づくりを推進する。

## 3 計画策定時点での課題

- 基礎的・基本的な知識・技能を習得する授業の充実は図られているものの、目標をもって主体的に学ぼうとする姿勢や、他者と協働して学び合う姿勢が十分に身に付いているとは言えない。
- 基本的な生活習慣の獲得については改善が見られるものの、安定して学習活動に向かわせる支援や取組の工夫が必要である。
- 生徒が抱える課題や彼らを取り巻く家庭環境が複雑化しているため、教育相談体制の強化が求められている。
- 1、2年次では職場体験やインターンシップ等の就労体験活動参加に消極的な生徒が多い。また、3、4年次では進路決定に時間のかかる生徒が多く、組織的な就職指導・進学指導体制の構築が喫緊の課題である。
- 夜間の災害対策を強化するとともに、防災設備や防災備品の拡充を図る必要がある。

#### 4 4年間の目標と主な方策

	視点	4年間の目標	目標達成に向けた主な方策
1	教育課程 学習指導	<p>①生徒の学習意欲を高める教育課程を実施する。</p> <p>②すべての教科等において、学び直しや生徒が互いに学び合う学習活動を取り入れるなど、知識・技能の習得のみならず、それらを活用する力を育む魅力ある授業を展開する。</p>	<p>①グループや委員会、教科等を中心として、教育課程の効果的な実践を図るとともに、運用上の課題等を整理する。</p> <p>②生徒による授業評価の活用や教科ごとの研究会等を通して、組織的な授業改善を推進する。</p>
2	(幼児・児童・) 生徒指導・支援	<p>①生徒の基本的な生活習慣の確立を図る。</p> <p>②生徒ひとり一人の抱える課題を把握し、組織的な支援を行う。</p>	<p>①円滑な社会参画に向けて、ルール・マナーを尊重する規範意識を醸成するとともに、安心して学校生活を送れる環境づくりを行う。</p> <p>②面談やアンケート等を通して、生徒が抱える課題を把握するとともに、SC、SSWと連携した組織的な支援を行う。</p>
3	進路指導・支援	<p>①豊かな人間性や社会性を培い、社会的・職業的に自立する能力を育成する。</p> <p>②進路希望の実現に向けたきめ細かい指導を行う。</p>	<p>①体系的なキャリア教育を通して、豊かな人間性や社会性を培い、望ましい勤労観や職業観を育成する。</p> <p>②面談等を通して生徒の進路希望を把握し、個に応じた段階的な進路指導を組織的に展開する。</p>
4	地域等との協働	<p>①地域等との協働を通して、地域に開かれ、地域と共にある学校づくりを進める。</p> <p>②地域や保護者、中学生等に向けて、積極的な情報発信・広報活動を行う。</p>	<p>①地域の教育力を活用するとともに、生徒が地域と関わる機会を設定し、地域から信頼される学校づくりを推進する。</p> <p>②ホームページや学校案内の充実を図るとともに、地域住民参加型の行事を立案・実施する。</p>
5	学校管理 学校運営	<p>①生徒の安心・安全が確保された学校づくりを進める。</p> <p>②事故・不祥事防止を徹底し、信頼される学校づくりを進める。</p>	<p>①防災教育の推進と防災設備拡充を両輪として、安心・安全な学校づくりを進める。</p> <p>②事故防止会議を中心として、組織の点検体制を整備するとともに、風通しの良い職場環境づくりを進める。</p>